

能化紹介用プロフィール

(平成 30 年現在)

※能化紹介用の経歴一覧です。各講習会や実修会の都合に応じて、抜粋してお使い下さい。

かわ かみ しゅう せん
川 上 修 詮 昭和 35 年大分県杵築市の出身 (神奈川県茅ヶ崎市) 千手院住職

『千手院』<http://www.shusen.com/senjuin/index.html> (by SHUSEN.COM)

【経歴】

- 昭和 46 年：真言宗智山派 世田谷区 等々力不動尊 明王院 住 込 (～昭和 53 年)
- 昭和 51 年：曹洞宗 駒澤大学付属高等学校 普通科 学 生 剣道部員 (～昭和 54 年)
- 昭和 54 年：高野山真言宗 高野山 清浄心院 学 生 (高野山大学 仏教学科入学)
：高野山真言宗 高野山 親王院 内弟子 (中川善教前官様に師事)
：得 度 (高野山 親王院) 受 戒 (真別所 圓通律寺)
：武田薬品工業(株) 公益財団法人 尚志社 奨学生 (～昭和 58 年)
- 昭和 56 年：総本山金剛峯寺 勸学会 初年目 講讃了 (山岸栄岳学頭)
- 昭和 57 年：四度加行 成 満 (高野山 親王院) 傳法灌頂 成 満 (高野山 親王院)
：総本山金剛峯寺 勸学会 二年目 講讃了 (土生川正道学頭)
- 昭和 58 年：高野山大学卒業『衆学法の一考察』初期仏教 専 攻 (藤村隆淳教授)
：戸籍名「修一」から「修詮」に変更 (家庭裁判所 6 / 8 裁定)
：高野山真言宗 横 浜 玉泉寺 (吉本都観住職) 職 員 (～昭和 63 年)
- 昭和 63 年：高野山東京別院 (橋爪主監/壽山主監/服部主監) 執 事 (～平成 17 年)
- 平成 元年：高野山真言宗 布教研究所 教化研究員『阿字観の布教実践』(～平成 4 年)
- 平成 2 年：高野山真言宗 阿字観指導者養成講習会 (前期・後期) 講讃了
- 平成 4 年：高野山東京別院 阿字観実修会 能 化 (平成 17 年～能化委嘱～継続)
- 平成 7 年：総本山金剛峯寺 僧正参籠了 (総本山金剛峯寺・大師教会本部)
- 平成 12 年：『阿字観の窓』<http://www.shusen.com/index.html> 公 開 (～継続)
- 平成 13 年：高野山真言宗 相模宗務支所下 千手院 住 職 (～継続)
- 平成 14 年：高野山真言宗 相模支所下 千手院 阿字観実修会 能 化 (～継続)
- 平成 16 年：高野山真言宗 本部布教講習会 阿字観実修 能 化 (～平成 20 年)
：高野山真言宗 詠歌青年教師養成講習会 阿字観実修 能 化 (～平成 20 年)
：総本山金剛峯寺 僧正参籠 阿字観実修 能 化 (～平成 25 年)
：高野山真言宗 阿字観指導者養成講習会実修 能 化 (～平成 26 年)
：高野山真言宗 相模自治布教団 団 長 (～平成 31 年)
- 平成 17 年：横浜清風高校 卒業記念 阿字観体験実修 能 化 (～継続)
- 平成 18 年：高野山真言宗 第二地域伝道団 (山縣団長) 代表幹事 (～平成 33 年)
- 平成 23 年：武田薬品工業(株) 公益財団法人 尚志社 奨学生選考委員 (～継続)
- 平成 24 年：高野山真言宗 布教研究所 第 V 部会所属『平和へのアプローチ』(～平成 26 年)
- 平成 27 年：高野山真言宗 布教研究所 第 I 部会主任『お大師さまの死生観』(～平成 29 年)
- 平成 29 年：東日本地区 阿字観布教師研究会 発足、運営と後進指導 (～継続)